

特集

平成28年度福島市中学生海外派遣事業 報告

3日間という短い期間の中で、一緒に授業に参加したり昼食を食べたりして友情を深めたスクールバディ。あたたかく迎え入れてくれて、本当の家族のように接してくれたホストファミリー。彼らのおかげで笑顔の溢れる楽しい研修になりました。



ホストファミリーと一緒に



バディとの交流

オーストラリアクィーンズランド州ブリスベン市は人口のおよそ70%が白人で、その他が黒人やアジア系の人達で構成される、様々な人種の人達が存在する街でした。そんな多種多様な人々が生活する街で、団員はホームステイやホストスクールでの活動を行ってきました。

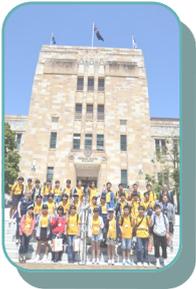
ホームステイでは、オーストラリアの現地の生活を体験することができ、またホストファミリーの人達と3泊4日を共に過ごし、交流を行いました。ホストファミリーは私達を優しく迎え入れてくれ、現地の一般家庭の食文化や生活スタイルを体験し、家族の一員として交流を深めることもできました。

学校初日はキャンパスツアーの後、オーストラリアの野生動物についての講義を受け、歓迎会では「花は咲く」の歌をプレゼントしました。その後、スクールバディと学校交流を行ったり、英会話の特別授業を受講し、国際色豊かな同年代の学生たちと友情を深めるとともに、日本との違いなどに理解を深めました。

短い期間の滞在ではありましたが、ホストファミリーとの別れを惜しみ泣いてしまう団員の姿も見られ、オーストラリアの皆さんの心の温かさやだらかな国民性が実感できたとても心に残る研修となりました。

福島市中学生海外派遣事業のスケジュール

派遣期間：10月3日（月）～9日（日）【6泊7日】
 派遣場所 オーストラリア クイーンズランド州ブリスベン市
 活動内容 1. カラムベールコミュニティカレッジとの学校交流（3日間）



- 【歓迎パーティー】
- ・団長あいさつ、団員代表あいさつ、合唱披露
 - ・バディとの対面
- 【授業内容】
- ・英会話レッスン、スポーツ(クリケット)体験
 - バディと授業参加
- 【お別れパーティー】
- ・団長あいさつ、団員代表あいさつ、福島市の紹介、合唱披露、バディとのお別れ
2. ホームステイ体験（3泊4日）
- ・学校周辺に住む一般家庭へのホームステイ体験
3. 特別講義・施設見学
- ・クイーンズランド大学
 - ・ローンバインコアラサンクチュアリ



動物とのふれあい



スポーツ体験♪



クイーンズランド大学特別講義

平成28年度福島市中学生海外派遣事業 帰国報告会開催のお知らせ

日時：平成28年11月20日（日）

10：30～12：00

場所：A・O・Z 多目的ホール

（MAXふくしま4階）

入場無料 どなたでもご入場いただけます。

内容：福島市の中学生30人が、10月3日から10月9日の日程で、オーストラリアクイーンズランド州ブリスベン市を訪問し、現地中学生との学校交流やホームステイなど様々な体験を通して、多くのことを学びました。報告会ではその成果を発表します。皆様ぜひ、お越しください！





The person from abroad vol.3 **株式会社ケミットジャパン 取締役 ガラルル アハマドさん**



皆さん、是非エジプトへお越しください！

こんにちは！エジプト出身のガラルル アハマドです。福島に移住して5年が経ちました。私は、以前ツアーガイドだった経験を活かしてエジプトの講演をしたり、アラビア語の通訳翻訳を行う株式会社ケミットジャパンを設立し、アラブと福島の架け橋になれるように活動しています。

私の母国エジプトは、今から5000年ほど前に古代エジプト文明が生まれたところで、ナイル川流域（南はアブシンベル、北はアレキサンドリア）まで約1000kmに渡り、時代を彩った遺跡群が各都市に点在しています。中でも、アブシンベル神殿は、アスワンハイダム建設で水没の危機に陥ったものの、ユネスコによる救済活動の甲斐あってダム湖のほとりに移築されました。この活動は、世界遺産創設のきっかけとなりました。日本に来てからエジプトの印象を聞くと、必ずと言って良いほど、ギザの三大ピラミッドとスフィンクスが挙げられます。また、ツタンカーメン王やクレオパトラなどの人物名も挙がり、日本の皆さんがエジプトに興味を持ってきている事がとても嬉しいです。私は、福島に移住してから、エジプト日本友好会を立ち上げ、学習センターや小学校からの依頼で講演活動も行ってきました。また、2013年は、こむこむで「エジプトウィークinふくしま」と言う国際交流イベントをエジプト大使館と共催で行い、約3000人の方にエジプトの文化を体験していただきました。

ところで、エジプトの魅力は古代エジプトだけではありません。現在、約9000万人の人口のうち、約95%がイスラム教を信仰していて、街は、モスクに代表されるイスラム建築が点在します。エジプトにも、トルコの世界一美しいと称されたブルーモスクを模して造られたムハンマド・アリ・モスクがあります。また、エジプトのお土産



▲カイロにあるムハンマド・アリ・モスク

ならなんでも揃うハン・ハリリー・バザールも世界中の観光客が訪れる観光スポットになっています。街を歩くと、ヒガーブと呼ばれるスカーフで髪を隠しつつもおしゃれを楽しんでいる女性、ガラベイヤという手首、足首まであるワンピースのような民族衣装を着ている男性も目にします。これらの民族衣装は、イスラムに則った、衣装です

このように、日本と比較すると風土も文化も全く異なる国ですが、当友好会では、エジプト料理やイベントなどを企画していますので、ご興味がある方はぜひチェックしてみてください。https://www.facebook.com/EJFClub/ (エジプト日本友好会)

The Everyday Beauty of Fukushima !



My Fukushima City Life Vol.3 **英語指導助手(ALT) Kendra Braun**



こんにちは、私の名前はケンドラ・ブラウンです。私はカナダ・アラバマ州のメディシンハットと呼ばれる小さな町出身です。私はアラバマの大学に進学し、日本とスカンジナビアの教育について学びました。3年前、私は東京・三鷹のICUで10か月間勉強しました。私の趣味は演劇とカーリングです。私は本当に演劇が好きで、いつか日本の舞台に上がりたいと思っています。しかし、私は日本語を勉強していて、まだまだ勉強不足ですが、頑張っています。今私は福島市のALTとして小学校と中学校で働いています。福島市に来て約3か月経ちますが、この街と仕事と同僚と生徒達が大好きです！

私のこれまでの福島市の生活は本当に素晴らしいものでした。まだ少ししかこの街に住んでいないですが、まるで故郷にいるかのような感覚です。福島の人たちはとてもフレンドリーで、歓迎してくれて、感謝せずにはいられません。私が大学にいたころの目標は、スウェーデンか日本に引っ越し、海外で働くことでしたが、私はどちらを選べばよいかわかりませんでした。しかし、3年前東京のICU（国際基督教大学）で勉強するための奨学金を得ることができました。私はかけがえのない友人と関係を築くことができた三鷹での10か月の学生生活を楽しみました。それが、私が日本で働くきっかけになり、最終的に福島市が私の働く場所に決まりました。私はそれまで東京より北に行ったことがなかったのですが福島市に着いたとき、私はこの街の美しさに本当に圧倒



▲家から笹谷小学校へ向かう道がお気に入り

されました。私は大草原のあるカナダの町からやってきました。しかし福島市では、窓からビル越しに山や自然を見ることができます。この季節、私は自転車に乗りながら葉っぱの色が少しずつ緑から赤、オレンジ、黄色に変わる素晴らしい景色を見ることができます。また、とてもおいしい地元の食べ物を食べることができます。福島市の桃は本当に素晴らしい！少し前、私は本当においしい焼肉を食べました。今のところ、私のお気に入りの場所は、福島県立美術館です。私は少ししかここにいませんが、もっと福島市で過ごそうと考えています。この3か月はとても素晴らしい体験をしてきました。私はもっともっといろいろな場所に行って、地元の食べ物を食べて、いろんな人に会いたいです。

10月ふれあいネットワーク事業
報告

「和体験～民家園・広瀬座で行う
着物・日本の作法講座～」



10月23日(日)に民家園・旧広瀬座で、ふれあいネットワーク事業「和体験～民家園・広瀬座で行う着物・日本の作法講座～」を行いました。民族衣裳文化普及協会の先生方に着物の着付けをしていただき、福島市伝統文化みらい協会の花柳沙里樹先生に作法などご指導していただきました。

参加者の方が、着物を身にまとうと一段と華やかにになり、作法を学んでいるときは凛としていました。最後には唱歌「ふるさと」に合わせて日本舞踊に挑戦しました。

昼食会では、食事をしながらそれぞれの国の言葉や文化の話をして親睦を深めました。

12月 ふれあいネットワーク事業

ふれあいバスツアー

毎回大好評のバスツアーを今年も開催します！
今回の行き先は会津です。歴史的な建物を見学したり、先人の暮らしを体感したり、会津を満喫しましょう。



▲雪で彩られた鶴ヶ城

参加者募集中♪



皆さんも冬の大内宿に▶
行ってみましょう！

日にち	平成28年12月17日(土)
行程	8:30 福島駅西口 出発 10:40～11:40 鶴ヶ城 11:40～12:20 鶴ヶ城会館 (昼食：彩りわっぱ飯)
	13:30～14:30 大内宿 17:00 福島駅西口 到着
定員	30名(定員になり次第締切)
参加費	会員・留学生・学生 / 2000円 一般 / 2500円 *当日集金します(バス代、昼食費、入場料込み)
申込み	平成28年12月7日(水)までに、電話・FAX・メールで福島市国際交流協会事務局までお申込みください。



電話 024(525)3739
FAX 024(533)5263
メール teijyuu@mail.city.fukushima.fukushima.jp
お申し込みの際には、氏名・住所・電話番号をお知らせ

ください。食事を変更したい方はご相談ください。
当日はお足元が悪い場合がありますので、滑りにくい靴でお越しください。

やさしいにほんご part.3

「やさしいにほんご」とは、普通の日本語よりも簡単で外国人にもわかりやすい日本語のことで、地震などの災害が起こったときに有効なことばです。今回のポイントは、カタカナ語を使わないことです。カタカナ語は、英語由来のものであっても外国出身の方には伝わりにくいものです。

福島市には、飯坂温泉・土湯温泉・高湯温泉の3つの温泉地があり、飯坂温泉は福島駅から一番近く、東京駅から東北新幹線を利用する場合、乗り換えが1回で、スムーズな乗り継ぎならば2時間半かからずに到着するアクセスの良さが特徴の一つです。

↓ やさしくすると・・・

福島市には、3つの温泉があります。飯坂温泉、土湯温泉、高湯温泉です。飯坂温泉は、福島駅からいちばん近いです。東京駅から2時間30分で着きます。新幹線に乗って、飯坂電車に乗って、行きます。